

ウイルス対策ソフトの利用

パソコンを利用する際には、セキュリティ対策として必ずウイルス対策ソフトをインストールしましょう。個人で購入したパソコンであっても、学内ネットワークに接続する場合は、大学で提供しているウイルス対策ソフトを利用することができます。

ウイルス対策ソフトの利用に関する遵守事項をよく読んで、利用するようにしましょう。

○利用方法

<http://www.ipc.hiroshima-cu.ac.jp/Private/doc/virus/>

VPN接続サービス

自宅のパソコンが学内ネットワークに直接接続されているかのように利用でき、自宅等から以下の大学から提供されているサービスが利用できます。

- ・ 学内限定情報ページの閲覧
- e-learningサービスの利用
- 大学情報サービスシステムの利用（履修登録や成績確認など）

など

○利用方法

<http://www.ipc.hiroshima-cu.ac.jp/Private/doc/vpn/>



大学情報サービスシステム

ウェブブラウザを利用してシラバスや成績の確認、履修登録を行うことができます。このシステムは大学情報サービスシステムアカウントを利用しましょう。



持ち込み端末の利用

（個人所有のパソコンでネットワーク利用ができるサービス）

持ち込み端末ネットワーク利用可能ゾーンでは、学生のみならず個人で所有しているノートパソコンを利用して、無線でネットワークの利用が可能です。

現在、中庭・食堂・学生会館・図書館では無線でのネットワーク利用が可能です。（今後利用可能ゾーンが拡大する予定です）

無線を利用する際にはSSID、WEPキーの設定が必要です。利用する場合は、学生証を持って情報処理センター6F事務室までお問い合わせください。

○利用方法

<http://www.ipc.hiroshima-cu.ac.jp/Private/doc/mochikomi/>



e-learningシステム

ウェブブラウザを利用して自分のペースで学習できるシステムです。履修している授業によってはこのシステムで学習することもあります。

大学で提供しているウイルス対策ソフトはこのシステムからダウンロードして利用しましょう！



SuperCSIフレッツ認証サービス

個人でフレッツサービスに契約している場合は、自宅や外出先のパソコンから、このサービスを利用して、プロバイダを経由せずインターネットの利用ができます。

※学内ネットワーク（HUNET）はSuperCSIネットワーク接続サービスを利用してインターネットに接続しています。

○利用方法

<http://www.ipc.hiroshima-cu.ac.jp/Private/doc/flets/>

編集後記：

今回は新入生への大学紹介をかねて、大学で利用できるネットワークサービスの話題を中心にお届けしました。

提供しているいろいろなサービスを最大限活用して、大学ライフを楽しんでください。

また、パソコンの使い方やこんな場合はどうすればいいの？などIPCNewsで取り上げて欲しいものなどありましたら、ipcnews@ipc.hiroshima-cu.ac.jpまでお

発行日：2010年4月1日

発行：広島市立大学情報処理センター

TEL&FAX: (082) 830-1511

Web: <http://www.ipc.hiroshima-cu.ac.jp>

Mail: ipcnews@ipc.hiroshima-cu.ac.jp



IPC News

広島市立大学

情報処理センターニュース

No. 9

Date: 2010.4.1

ipcnews@ipc

情報処理センター施設案内

情報処理センターでは大学の情報基盤である **HUNET (Hiroshima City University Information Network) システム** の運用管理を行っています。HUNET により、大学の諸施設がネットワーク化され、高速・高品質の通信が可能になっています。また、大学情報サービスシステムでは、教務・庶務・教員情報公開等諸手続きがオンライン化されており、これらのサービスを支えるシステムの運用管理や、関連部局と協力して学内情報サービスの向上を図っています。

昨年度（2009年度）には本学で3回目となる機種更新が行われ、ネットワーク設備が一新されました。新しいサービスも追加され、より利便性の高いネットワークサービスが提供できるよう努めています。

今回は、新入生のみなさんへの学内ネットワークの紹介も兼ねて、新しくなった情報処理センター施設、学内や自宅から利用できるネットワークサービスの話題を中心に取り上げます。

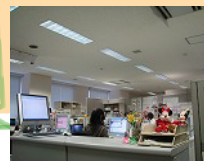
情報処理センター 6F —事務室・計算機室—

情報処理センター 6F には、事務室と計算機室があります。

計算機室には全学ネットワークシステム（HUNET）のネットワーク接続機器、各種のネットワークサービス用サーバ、教育用システムのファイルサーバなどが設置されています。本大学のネットワークの中核部分です。



情報処理センター事務室にはこんなスタッフが待っています！事務室で本物を探してみてください☆



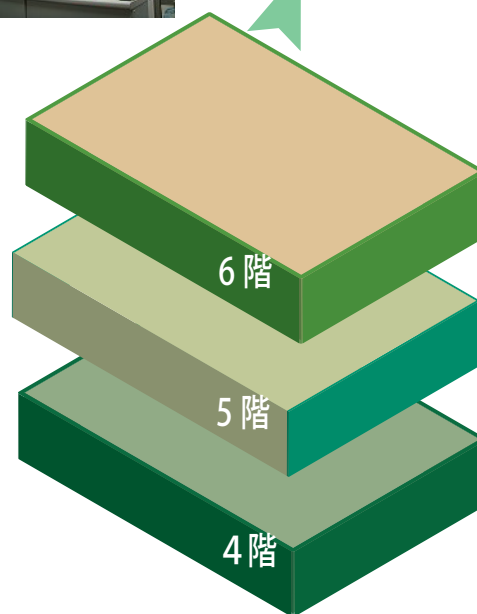
事務室の方には、センタースタッフがいますので、わからないことがあれば気軽に声をかけてくださいね。(^ _ ^)v

情報処理センター実習室

情報処理実習室 1（4F）
情報処理実習室 2（5F）

2009 年夏に機種更新を行い、情報処理センター実習室設備も一新されました。各教室には 80 台のパーソナルコンピュータが設置しており、Windows・Linux のどちらかを選択して使用できます。ヘッドフォンも常設しています。

全学向けの授業を行うほか、レポート作成、プログラミング、コンピュータグラフィック、語学の実習など、各学生の学習内容にあわせて利用することが可能です。授業以外は自習できるよう部屋を開放していますので、大いに活用ください。



情報処理センター開館時間

情報処理センターの開館時間は 9:00 ～ 19:00 です。土日祝日は休館となります。また、夏季休業期間などの長期休業期間中は開館時間が 17:00 までに変更となります。

※ 時間外に実習室を利用したい場合は、時間外利用申請が必要です。

※ 授業中は自習のための入退室はできません。

※ 時間割はホームページまたは教室前の掲示板でお知らせしています。集中講義や施設見学等で利用できない場合もありますので、入室する前によく確認してください。



実習室やサービスを利用するには？

広島市立大学で提供しているネットワークサービスや実習室でパソコンを利用する場合には、大学入学時に発行される2つのアカウントが必要です。

アカウントとパスワード

・HUNETアカウント

情報処理センター実習室、メールの送受信、VPN接続、持ち込み端末の利用などHUNETに関するサービスを利用する時のアカウント

・大学情報サービスシステムアカウント

大学情報サービスシステム(教務、履修登録、各種証明書の発行、入試、進路支援、庶務、教員情報公開等の諸手続き)やe-learningシステムを利用するときに使用するアカウント。

※ 利用するサービスによって、使用するアカウントが異なりますので各自で確認して利用しましょう。

アカウントにはそれぞれパスワードが設定されています。

パスワードは、サービスを利用する人が本当に「本人」であるかどうかを確認するための大事な暗証文字列です。キャッシュカード等の暗証番号と同様に取扱には十分注意しましょう。パスワードを他人に口外しないことや、容易なパスワードを登録しないなど、自分のアカウントが悪用されトラブルに巻き込まれないよう、各自できちんと管理を行いましょう。



アカウント発行と同時に大学メールアドレスも利用可能です。

大学からの重要なお知らせも届きますので、大学メールアドレスを利用するようにしましょう！

※メールサービスについては④ページに詳しい情報を掲載しています。

実習室を利用する場合の注意事項

～ 施設編 ～

- ・実習室内は土足・飲食・喫煙厳禁。
- ・実習室を利用する場合は、各自カードキー（学生証）で入口の鍵を開けて利用すること。
- ・入退出後は必ずドアを閉める。
- ・実習室の出入り口に靴を脱ぎ散らかさない。靴・スリッパは下駄箱へ！！
- ・開館時間（土日祝日を除く 9:00 ～ 19:00、長期期間中は 17:00 まで）以外に利用したい場合は、時間外利用申請が必要。
- ・授業以外の時間は自習可能。詳しい情報は掲示板、ホームページで確認すること。

～ ネットワーク利用・セキュリティ編 ～

- ・アカウント、パスワードの管理は各自できちんと行うこと。
- ・実習室設備や学内ネットワークの利用に必要なパスワード情報などを漏らさないこと。
- ・ファイル交換ソフトは利用しないこと。
- ・自習や研究用途以外の利用は慎むこと。
- ・USB メモリを利用する際は、ウィルス感染や媒体の取り扱い（紛失、置き忘れ）に十分注意すること。
- ・持ち込み端末ゾーンで個人所有のパソコンを利用する場合(*)は、セキュリティ対策を必ず行っておくこと。(*)④ページに掲載している持ち込み端末ゾーン利用サービス

実習室の利用については、利用上の注意をよく読んで利用しましょう。注意事項が守れない場合は、利用登録の一時停止または登録の取り消しを行います。

また、情報処理センターは全学の学生が利用する施設です。きれいに利用しましょう！

○利用上の注意事項

<http://www.ipc.hiroshima-cu.ac.jp/Private/guideline/jisshuushitu-chui.html>

セキュリティ対策講座

自宅からVPN接続利用を利用してe-learning、学内で無線LANを利用してインターネット接続など、みなさんが所有しているパソコンで学内ネットワークサービスを利用する機会はたくさんあります。

でもその前に……パソコンのセキュリティ対策は大丈夫？



❓ ウィルス対策ソフトは入ってますか？

ウィルス対策ソフトがインストールされていないパソコンをネットワークに接続するのは大変危険です。また、ウィルスなどに感染した状態でネットワークに接続すると、学内外に被害が拡大するおそれがあります。ウィルス対策ソフトがインストールされていないパソコンは、大学で提供しているウィルス対策ソフトを必ずインストールしましょう。

○ウィルス対策ソフトの利用サービスについて

<http://www.ipc.hiroshima-cu.ac.jp/Private/doc/virus/>

自宅に設置しているパソコンでも学内ネットワークに接続する場合は、インストール可能です。このサービスを大いに活用してください。



ウィルス対策ソフト導入後、ウィルス定義ファイルの更新や定期的なパソコンのウィルススキャンを忘れずに！

❓ パソコンのセキュリティ更新を行っていますか？

パソコンOSやインストールしているソフトにセキュリティホールなどが見つかった場合は、セキュリティ更新プログラムの提供があります。パソコンがWindowsの場合には「Windows Update」や「Office Update」等を、Macintoshの場合は「セキュリティアップデート」を必ず適用するようにしましょう。



パソコンを購入してネットワークに接続したら、まずはじめに必ずセキュリティ更新を行いましょう！

❓ ファイル交換ソフトを利用していませんか？

ファイル交換ソフト(WinnyやBitTorrent等)の利用については、個人情報の流出やウィルス感染、著作権の侵害など様々な問題があげられます。個人で所有しているパソコンであっても学内ネットワークを利用する場合はインストールしないようにしましょう。(情報処理センターでは大学ネットワークに接続するパソコンでのファイル交換ソフトの利用を禁止しています。)なお、研究用途等で利用する場合は、事前に情報処理センターに連絡いただくとともに、セキュリティ対策と共に情報漏えいに十分注意しましょう。また、著作権の侵害になる行為(たとえば音楽・映像ファイルのやりとり等)は絶対に行わないようにしてください。

情報処理センターからのお知らせ

▶ 2009 年度後期から実習室の機器が新しくなりました。

昨年度夏に機種更新が行われ、実習室の機器が新しくなりました。また 4F の実習室は椅子が新しくなりました。学生のみなさんで使用する共有の資源ですので、大切に扱いましょう。

▶ メールエイリアス機能を活用して大学メールアドレスを利用しましょう。

2009 年度機種更新で新機能が追加され、HUNET アカウント取得と同時に発行されるメールアドレスに加えて、@ の前の部分を個人で自由に設定できるメールアドレスを利用することができるようになりました。この便利な機能を活用し、大学メールアドレスを利用するようにしましょう。

詳しくは、<http://www.ipc.hiroshima-cu.ac.jp/Private/doc/mail/aliases/> を参照してください。

▶ ウィルス対策ソフト (Mac OS X Snow Leopard 対応版) がリリースされました。

Mac OS X Snow Leopard 対応版がリリースされました。大学で提供しているウィルス対策ソフトは e-learning システムから入手可能ですが、学生の方で所有しているパソコンが Mac の場合は、e-learning システムから入手することができません。情報処理センター 6F 事務室にウィルス対策ソフトの貸出メディアを準備していますので、学生証を持ってお越しください。